



作家  
元国際線乗務員  
**黒木安馬**

【プロフィール】高校時に米国留学後、早稲田大学を経てJAL国際線客室乗務員として30年勤務。世界初の「カラオケ・フライト」や「1万メートル上空・北島三郎機上コンサート」などを実現させる。千葉の自宅は1300坪の山林を開墾してプール、テニスコート、コンサートホール等を手作りする。現在、(株)日本成功学会社長として自己啓発や社員教育で講演中。著書に『ファーストクラスの心配り』、『あなたの人格以上は売れない!』(プレジデント社)、『成「幸」学』(講談社)、『出過ぎる杭は打ちにくい!』(サンマーク出版)、『面白くなくちゃ人生じゃない!』(ロングセラーズ)、『小説・球磨川』(上下巻・ワニブックス)、『雲の上で出会った超一流の仕事の言葉』(あさ出版)などがある。  
E-mail:yasuma@myad.jp URL:http://www.7b.biglobe.ne.jp/~sanpercent-club/

21世紀だ! ————— 人生・農業リセット再出発 250

## 上を見れば、キリが“ある”

「**桐**一葉落ちて天下の秋を知る」は、千利休が秀吉に切腹させられたとき、桐の家紋を掲げる豊臣の天下に終わりを告げる痛烈な批判の辞世の句で、出典は前漢時代『淮南子』の国家衰亡を予兆する詩にある。中国では聖天子の出現時に鳳凰が桐の木に留まると伝説があり、嵯峨天皇が衣類の刺繍や染め抜きに桐の葉を用いて神聖で高貴な紋章とし、“五七の桐”は天下人武家の家紋として、足利尊氏や信長、秀吉なども天皇から下賜された。以後、政府国章として大礼服や勲章の意匠になり、パスポートや金貨の装飾に使われ、法務省、総理大臣紋章として使われている。弥生時代の登呂遺跡では桐材の小琴が発掘され、『万葉集』に3首の桐の歌が収録され、世界最古小説の紫式部『源氏物語』も、第一章に「桐壺」を選び、桐を特別な“嘉木”とした。坪内逍遙『桐一葉』、北原白秋『桐の花』など頻繁にテーマとされている。

**桐**は木ではなく草木の類で、ゴマノハグサ科の落葉広葉樹だが、「桐」の字が「木」と「同じ」と書くようにほとんど木だ。岩石地や砂礫地など痩せた地盤で長期成長したものが最も良く、名楽器には樹齢200年の桐材が音響が良いと琴などの材料に使われた。英語では paulownia (ポローニア) と言い、成長が極めて早く、日当たりの良いところを好み、ほんの数年で高さ15m、幹は直径50cmになる。北海道から鹿児島まで生育し、有名なのは岩手の南部桐、福島の会津桐、岡山・広島の備後桐があるが、最近では中国・台湾・アメリカ・ブラジルからの輸入が多い。桐材は、水を1.0とした比重が0.29と、杉(0.38)やケヤキ(0.62)と比較しても樹木の中で最軽量、色白で木肌は美しく、割れや狂

いが生じない。アルカリ性で腐敗しにくく、防虫効果とカビ防止をする。多孔質のため呼吸するように乾湿調整を行ない、湿度が高いと水分膨張でタンスなどの気密性を高め、乾燥では収縮して通気し、熱伝導率も極小で火災で表面は焦げても中身は損傷を防ぐので、刀剣・掛け軸など貴重品の収納箱に重宝され、楽器・神楽面、保温効果でご飯の御ひつ、下駄の日用品に、樹皮は染料、葉は除虫に使われる。

**今**年の夏至に、徳島の友人からウイスキー17本を入れる程度の小箱が届いて、5cmほどの苗木2本が入っていた。地植えすると3カ月で大きくなり始める「桐の木」だと言う。昔は、娘が生まれると庭先に桐の苗を植え、嫁入り道具のタンスにしたとか。それから、3カ月ほどしか経っていない今日、崖下に降りてみて心底驚いた! 私の背丈より高く成長していたのだ。長さ70cmの巨大な葉っぱが茂っている。無造作に植えたただけなのに、まるで一晩で巨木に成長する童話の「ジャックと豆の木」みたいなのだ。来年は、どんなに大きくなるか、超楽しみになってきた。20年もすると大木になって高価で貴重な資材になると聞いて胸が高鳴る。これは凄い、皆に知らせなくっちゃあ! と思いながらふと考えた。そこまで生きてるかいな? と。だが、夢は生き方を豊かにしてくれる。坂本龍馬の妻・お龍は、我が家のオッカサンと同じことを言っている、「あなたは夢を叶えるために生まれてきたのだから!」。夢を叶えるには4Cが肝要。Curiosity (好奇心)、Confidence (確信)、Courage (勇気)、Continuation (継続) と Walt Disney は言う。よっしゃあ、春には、桐の苗木配布を全国展開しよう!